

事業名	放課後キッズクラブ	はまっ子ふれあいスクール	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)																																				
実施方式	補助	委託 (充実型は補助)	補助																																				
目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童が通い慣れている学校施設を利用して、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進し、児童の創造性、自主性、社会性などを養う。 放課後児童健全育成事業として、保護者が労働等により、放課後に当該児童が帰宅する時間帯に家庭にいない児童に対し、授業終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 	児童の創造性、自主性、社会性などを養うため、児童が通い慣れている学校施設を利用して、異年齢児間の遊びを通じた交流および児童の安全で健やかな放課後の居場所づくりを促進し、もって児童の健全育成を図る。	地域の理解と協力のもとに実施する放課後児童健全育成事業として、保護者が労働等により、放課後に当該児童が帰宅する時間帯に家庭にいない児童の保護及び遊びを通しての健全な育成を行う。																																				
開始時期	平成 16 年度	平成 5 年度	昭和 38 年度																																				
運営主体	公営法人 25 法人 (NPO 法人: 14 財団法人: 2) (株式会社: 3 学校法人: 2) (社会福祉法人: 4)	運営委員会 235 か所 (PTA 代表、学校長、地域の適任者、 チーフパートナー、その他) 【充実型】 25 か所 運営委員会 (13 か所) 又は法人 (12 か所)	運営委員会 175 か所 (自治会、町内会の代表者、青少年指導員、 民生・児童委員、小学校の代表者、 事業の対象者の保護者、その他) 又は法人 (株式会社を除く) 34 か所																																				
実施数	87 か所 (年度末 90 か所)	260 か所 (うち充実型 25 か所) (市立小学校 255、特別支援学校 5)	209 か所																																				
実施場所	学校施設		<貸借施設> ・民間施設: 168 ・町内会館・集会所: 15 ・幼稚園・保育園: 7 <自前施設> ・運営委員会所有: 11 ・法人所有: 8																																				
	※「元気に遊べるスペース」と「静かに過せるスペース」の2つの活動場所を確保	(専用ルーム: 有 185、無 75) ※12.12 現在																																					
対象児童	当該実施校に通学する 1~6 年生 又は当該小学校区内に居住する私立・国立・特別支援学校に通学する 1~6 年生 (特別支援学校は中学部まで)	横浜市内在住、かつ、小学校に就学している 1~3 年生までの留守家庭児童 (障害児、特別な事由は 6 年生まで)																																					
開設時間 (基本)	平日: 放課後~19:00	平日: 放課後~18:00 【充実型: 放課後~19:00】	平日: 5 時間以上/日、~18:00 ※クラブによって時間延長有																																				
	土、長期休業中: 8:30~19:00	土、長期休業中: 9:00~18:00 【充実型: 8:30 又は 9:00~19:00】	土、長期休業中: 9:00~18:00 ※クラブによって時間延長有																																				
利用料	傷害見舞金制度負担金 500 円/年 おやつ代等 実費		平均保育料 16,200 円/月 (市民税非課税世帯: 2,500 円/月の減免)																																				
	参加料 17:00 まで 無料 17:00 から 5,000 円/月 (市民税非課税世帯: 2,500 円/月) (一時参加: 800 円/回)	参加料 無料 【充実型】 放課後キッズクラブと同じ																																					
運営体制 指導員等	・指導員 (常勤) 2 名 ・補助指導員 (非常勤) 必要数 <最低配置人数> 昼間	・チーフパートナー (常勤) 1 名 ・アシストパートナー (非常勤) 必要数 <最低配置人数> 昼間	<最低配置人数>																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>児童数</th> <th>人員配置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>~35 人</td> <td>3 人</td> </tr> <tr> <td>36~70 人</td> <td>4 人</td> </tr> <tr> <td>71~90 人</td> <td>5 人</td> </tr> <tr> <td>91 人~</td> <td>6 人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>児童数</th> <th>人員配置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>~35 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>36 人~</td> <td>3 人</td> </tr> </tbody> </table> 17 時以降 ※障害児加算あり	児童数	人員配置	~35 人	3 人	36~70 人	4 人	71~90 人	5 人	91 人~	6 人	児童数	人員配置	~35 人	2 人	36 人~	3 人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>児童数</th> <th>人員配置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>~35 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>36 人~</td> <td>3 人</td> </tr> </tbody> </table> ※障害児加算あり	児童数	人員配置	~35 人	2 人	36 人~	3 人	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象児童数</th> <th>人員配置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模 1</td> <td>10~14 人</td> <td>指導員 1 補助指導員 1</td> </tr> <tr> <td>小規模 2</td> <td>15~19 人</td> <td>指導員 1 補助指導員 2</td> </tr> <tr> <td>標準</td> <td>20~35 人</td> <td>指導員 2 補助指導員 1</td> </tr> <tr> <td>大規模</td> <td>36 人~</td> <td>指導員 2 補助指導員 2</td> </tr> </tbody> </table> ※指導員は常勤、補助指導員は非常勤 ※障害児加算、長時間加算あり		対象児童数	人員配置	小規模 1	10~14 人	指導員 1 補助指導員 1	小規模 2	15~19 人	指導員 1 補助指導員 2	標準	20~35 人	指導員 2 補助指導員 1	大規模	36 人~
児童数	人員配置																																						
~35 人	3 人																																						
36~70 人	4 人																																						
71~90 人	5 人																																						
91 人~	6 人																																						
児童数	人員配置																																						
~35 人	2 人																																						
36 人~	3 人																																						
児童数	人員配置																																						
~35 人	2 人																																						
36 人~	3 人																																						
	対象児童数	人員配置																																					
小規模 1	10~14 人	指導員 1 補助指導員 1																																					
小規模 2	15~19 人	指導員 1 補助指導員 2																																					
標準	20~35 人	指導員 2 補助指導員 1																																					
大規模	36 人~	指導員 2 補助指導員 2																																					
参加児童数	登録児童数 26,317 人 登録率 55.3% (86 か所、H25.3 未現在)	登録児童数 68,073 人 登録率 48.9% (263 か所、H25.3 未現在)	登録児童数 6,522 人 (202 か所、H24.4 現在)																																				
平成 25 年度予算	予算額	1,249,178 千円	1,472,612 千円																																				
	予算か所数	90 か所	210 か所																																				
1 か所あたり基本予算額	9,276 千円 ※他に加算あり (通年ベース)	4,893 千円 (従来型) ※他に加算あり 5,271 千円 (充実型) ※他に加算あり	小規模 1: 2,810 千円 小規模 2: 3,576 千円 標準: 4,571 千円 大規模: 5,509 千円 ※他に加算あり																																				

横浜市 放課後事業人材育成研修◆放課後児童クラブ指導員を対象とした研修◆

★印のついた講座は、市として各団体から常勤スタッフ1名以上の参加を強く奨励するものです

時間帯は全て9:30～11:30です

■放課後3事業共通研修

(1)放課後3事業の理念と児童理解

内容	会場	日にち	曜日	定員	形式	講師	内容及び留意事項
★児童健全育成論	開港記念会館 講堂	5月23日	木	300	講義	児童健全育成推進財団事務局長	健全育成の理念、具体的な内容、現代のこどもの課題、健全育成上の放課後の意義、放課後スタッフの倫理とコンプライアンスを学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	5月29日	水	300		依田秀任氏	
★人権(児童虐待防止と対応)	健康福祉総合センター4階ホール	6月5日	水	300	講義	横浜市中央児童相談所虐待対応・地域連携担当係長	こどもの人権尊重、児童虐待防止と対応について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	6月20日	木	300		吉沢賢治氏	
★児童発達理論(基礎編)	未定	9～10月頃	未定	300	講義	学齢期の児童発達心理に関する専門家	幼児期から思春期までの定型発達とそれに応じた援助を学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	9～10月頃	未定	300			
児童発達理論(応用編)	未定	11～12月頃	未定	300	講義	未定	思春期の児童の発達心理、性への問題への対応方法

(2)児童の安全

★児童の健康・衛生管理	健康福祉総合センター4階ホール	5月31日	金	300	講義	かとう内科クリニック 院長 加藤清氏	①学齢期の児童がかかりやすい病気の症状と基本的な対応方法を学びます ②活動場所における感染症対策について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	11～12月頃	未定	300	講義	未定	
★心肺蘇生法	日本赤十字社神奈川県支部 講習室	5月28日	火	40	実技	日本赤十字社神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、心臓マッサージのやり方、AEDの使い方、誤嚥の対応等について学びます ■動きやすい服装で参加して下さい ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
		5月30日	木	40			
		6月12日	水	40			
		6月25日	火	40			
★応急処置法	みどりスポーツセンター第3体育館 開港記念会館 1号室 戸塚区役所新庁舎 8階大会議室AB 開港記念会館 6号室	5月16日	木	100	実技	日本赤十字社神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、止血法、やけどや熱中症の応急手当について学びます ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい ■動きやすい服装で参加して下さい ■ハンカチを持参して下さい
		6月4日	火	100			
		6月19日	水	100			
		6月27日	木	100			
防災	未定	11～12月頃		60	体験講義	横浜市民防災センターの講師	地震、暗闇、煙の体験と基本的対応方法(20人×3グループで体験)及び災害時の情報収集等
	未定	11～12月頃		60	体験講義		

(3) 障害理解

★障害児理解 (基礎編)	開港記念会館 講堂	6月11日	火	300	講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	身体、知的、発達障害についての基本的知識、基本的対応、受け入れの際の留意点を学びます
	未定	10～ 11月頃			講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい。
障害理解 (発達障害編)	未定	9～ 10月頃		100	講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】発達障害、自閉症の理解、具体的対応方法についての講義及びグループ討議 ■同一内容で2回実施します。
	未定	11～ 12月頃			グループワーク	横浜YMCA オルタナティブ講師	
障害理解 (応用編)	未定	10～ 11月頃		50	講義GW	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】主任級対象。現場責任者として、障害のある児童の対応において行うべき事、留意する事の研修 ■同一内容で2回実施します。
	未定	1～ 2月頃		50	事例検討会	療育専門機関等の講師	

(4) 児童との関わり

対人援助技術 (個別援助)	未定	10～ 11月頃		50	講義 演習	横浜YMCA7フターズ ケール事業部講師	【2日連続講座】 個別援助の基礎(ケースワーク原則、相談援助手法、配慮を要する児童への対応)
遊びの技術	未定	9～ 10月頃		100	講義 実技	未定	外遊びの手法 公園や校庭における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
	未定	1～ 2月頃		100	講義 実技	未定	室内遊びの手法 室内における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
表現活動	未定	9～ 10月頃		100	講義 実技	未定	音楽活動 学齢期児童の音楽を通じた表現活動を学びます
	未定	11～ 12月頃		100	講義 実技	未定	工作・絵描き 学齢期児童の工作・絵描きを通じた表現活動を学びます
	未定	1～ 2月頃		100	講義 実技	横浜市教育委員会 指導主事	子供の社会的スキル 横浜プログラムについての研修です

■放課後児童クラブ指導員研修

(1) 事業概論

★放課後児童クラブ事業の基本	健康福祉 総合センター 4階ホール	5月8日	水	300	説明	放課後児童育成課 職員	放課後児童クラブの事業目的、業務内容、マニュアル、個人情報管理について学びます ■事務手続きの手引きと安全管理マニュアルを持参して下さい
----------------	-------------------------	------	---	-----	----	----------------	---

(2) 安全管理

★放課後児童クラブの安全管理	健康福祉 総合センター 4階ホール	6月13日	木	300	説明	放課後児童育成課 職員	放課後児童クラブの安全マニュアル、事故防止と事故対応について学びます ■事務手続きの手引きと安全管理マニュアルを持参して下さい
----------------	-------------------------	-------	---	-----	----	----------------	--

(3) 対人関係

対人援助技術	未定	9～ 10月頃		100	事例 検討会	横浜YMCA7フターズ ケール事業部講師	【2日連続講座】 保護者とのコミュニケーション、クレーム対応などについて学びます
--------	----	------------	--	-----	-----------	-------------------------	---

(4) 事例検討会

障害児の受け 入れと対応	未定	11～ 12月頃		50	事例 検討会	未定	【3日連続講座】 障害児対応の事例に基づいて意見交換、良い対応例や教訓、学びの共有をします
-----------------	----	-------------	--	----	-----------	----	--

(5) 食の安全

おやつ 栄養管理・衛生 管理	未定	9～ 10月頃		100	講義	栄養士	①子どもの発育とおやつ ②おやつ調理時の衛生管理 (キッズ指導員も受講します)
----------------------	----	------------	--	-----	----	-----	---

横浜市 放課後事業人材育成研修◆放課後キッズクラブ指導員を対象とした研修◆

★印のついた講座は、市として各団体から常勤スタッフ1名以上の参加を強く奨励するものです

時間帯は全て9:30~11:30です

■放課後3事業共通研修

(1)放課後3事業の理念と児童理解

内容	会場	日にち	曜日	定員	形式	講師	内容及び留意事項
★児童健全育成論	開港記念会館 講堂	5月23日	木	300	講義	児童健全育成推進財団事務局長	健全育成の理念、具体的な内容、現代のこどもの課題、健全育成上の放課後の意義、放課後スタッフの倫理とコンプライアンスを学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	5月29日	水	300		依田秀任氏	
★人権(児童虐待防止と対応)	健康福祉総合センター4階ホール	6月5日	水	300	講義	横浜市中心児童相談所虐待対応・地域連携担当係長	こどもの人権尊重、児童虐待防止と対応について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	6月20日	木	300		吉沢賢治氏	
★児童発達理論(基礎編)	未定	9~10月頃	未定	300	講義	学齢期の児童発達心理に関する専門家	幼児期から思春期までの定型発達とそれに応じた援助を学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	9~10月頃	未定	300			
児童発達理論(応用編)	未定	11~12月頃	未定	300	講義	未定	思春期の児童の発達心理、性への問題への対応方法

(2)児童の安全

★児童の健康・衛生管理	健康福祉総合センター4階ホール	5月31日	金	300	講義	かとう内科クリニック 院長 加藤清氏	①学齢期の児童がかかりやすい病気の症状と基本的な対応方法を学びます ②活動場所における感染症対策について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	11~12月頃	未定	300	講義	未定	
★心肺蘇生法	日本赤十字社 神奈川県支部 講習室	5月28日	火	40	実技	日本赤十字社 神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、心臓マッサージのやり方、AEDの使い方、誤嚥の対応等について学びます ■動きやすい服装で参加して下さい ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
		5月30日	木	40			
		6月12日	水	40			
		6月25日	火	40			
★応急処置法	みどりスポーツセンター第3体育館	5月16日	木	100	実技	日本赤十字社 神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、止血法、やけどや熱中症の応急手当について学びます ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい ■動きやすい服装で参加してください ■ハンカチを持参して下さい
	開港記念会館 1号室	6月4日	火	100			
	戸塚区役所 新庁舎 8階 大会議室AB	6月19日	水	100			
	開港記念会館 6号室	6月27日	木	100			
	未定	11~12月頃		60	体験講義	横浜市民防災	地震、暗闇、煙の体験と基本的対応方法(20人×3グループで体験)及び災害時の情報収集等

回数	未定	11~ 12月頃		60	体験 講義	センターの講師	
----	----	-------------	--	----	----------	---------	--

(3)障害理解

★障害児理解 (基礎編)	開港記念会館 講堂	6月11日	火	300	講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	身体、知的、発達障害についての基本的知識、基本的対応、受け入れの際の留意点を学びます
	未定	10~ 11月頃			講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい。
障害理解 (発達障害編)	未定	9~ 10月頃		100	講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】発達障害、自閉症の理解、具体的対応方法についての講義及びグループ討議
	未定	11~ 12月頃			グループ ワーク	横浜YMCA オルタナティブ講師	■同一内容で2回実施します。
障害理解 (応用編)	未定	10~ 11月頃		50	講義 GW	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】主任級対象。現場責任者として、障害のある児童の対応において行うべき事、留意する事の研修
	未定	1~ 2月頃		50	事例 検討会	療育専門機関等の講師	■同一内容で2回実施します。

(4)児童との関わり

対人援助技術 (個別援助)	未定	10~ 11月頃		50	講義 演習	横浜YMCAアフター スクール事業部講師	【2日連続講座】 個別援助の基礎(ケースワーク原則、相談援助手法、配慮を要する児童への対応)
遊びの技術	未定	9~ 10月頃		100	講義 実技	未定	外遊びの手法 公園や校庭における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
	未定	1~ 2月頃		100	講義 実技	未定	室内遊びの手法 室内における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
	未定	9~ 10月頃		100	講義 実技	未定	音楽活動 学齢期児童の音楽を通じた表現活動を学びます
表現活動	未定	11~ 12月頃		100	講義 実技	未定	工作・絵描き 学齢期児童の工作・絵描きを通じた表現活動を学びます
	未定	1~ 2月頃		100	講義 実技	横浜市教育委員 会指導主事	子供の社会的スキル 横浜プログラムについての研修です

■放課後キッズクラブ指導員研修

(1)事業概要

★放課後キッズ クラブ事業の基 本	横浜YMCA 9階	5月15日	水	100	説明	放課後児童育成 課職員	放課後キッズクラブの事業目的、業務内容、マニュアル、個人情報管理について学びます ■重要な内容なので春と秋に実施します。都合の良い日を選び必ず受講して下さい ■マニュアルを持参してください
	未定	9~ 10月頃		100			

(2)安全理解

★放課後キッズ クラブの安全管 理	開港記念会館 講堂	6月26日	水	100	説明	放課後児童育成 課担当課長 伊藤友道氏	放課後キッズクラブの安全マニュアル、事故防止と事故対応について学びます ■重要な内容なので春と秋に実施します。都合の良い日を選び必ず受講して下さい ■マニュアルを持参してください
	未定	9~ 11月頃		100	説明	放課後児童育成 課職員	

(3)実習

★新任指導員 のキッズ実習	未定	9~ 10月頃		20	実習	現場実習	キッズクラブの一日の流れを実地において学びます ■秋と冬に実施予定。新任指導員は必ず受講して下さい
	未定	1~ 2月頃		20			

(4)連携

学校との連携	未定	9~ 10月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	放課後事業と小学校の連携(意義、手法など) (はまっ子チーフも受講します)
保護者との連携	未定	10~ 11月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	放課後事業と保護者の連携(意義、手法など) (はまっ子チーフも受講します)
地域との連携	未定	11~ 12月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	課後事業における地域人材の活用方法、地域連携の事例紹介 (はまっ子チーフも受講します)

(5)食の安全

おやつ 栄養管理・衛生 管理	未定	9~ 10月頃		100	講義	栄養士	①子どもの発育とおやつ ②おやつ調理時の衛生管理 (放課後児童クラブ指導員も受講します)
----------------------	----	------------	--	-----	----	-----	--

横浜市 放課後事業人材育成研修 ◆はまっ子ふれあいスクールチーフを対象とした研修◆

★印のついた講座は、市として各団体から常勤スタッフ1名以上の参加を強く奨励するものです

時間帯は全て9:30～11:30です

■放課後3事業共通研修

(1)放課後3事業の理念と児童理解

内容	会場	日にち	曜日	定員	形式	講師	内容及び留意事項
★児童健全育成論	開港記念会館 講堂	5月23日	木	300	講義	児童健全育成推進財団事務局長	健全育成の理念、具体的な内容、現代のこどもの課題、健全育成上の放課後の意義、放課後スタッフの倫理とコンプライアンスを学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	5月29日	水	300		依田秀任氏	
★人権(児童虐待防止と対応)	健康福祉総合センター4階ホール	6月5日	水	300	講義	横浜市中央児童相談所虐待対応・地域連携担当係長	こどもの人権尊重、児童虐待防止と対応について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	健康福祉総合センター4階ホール	6月20日	木	300		吉沢賢治氏	
★児童発達理論(基礎編)	未定	9～10月頃	未定	300	講義	学齢期の児童発達心理に関する専門家	幼児期から思春期までの定型発達とそれに応じた援助を学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	9～10月頃	未定	300			
児童発達理論(応用編)	未定	11～12月頃	未定	300	講義	未定	思春期の児童の発達心理、性への問題への対応方法

(2)児童の安全

★児童の健康・衛生管理	健康福祉総合センター4階ホール	5月31日	金	300	講義	かとう内科クリニック 院長 加藤清氏	①学齢期の児童がかかりやすい病気の症状と基本的な対応方法を学びます ②活動場所における感染症対策について学びます ■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
	未定	11～12月頃	未定	300	講義	未定	
★心肺蘇生法	日本赤十字社 神奈川県支部 講習室	5月28日	火	40	実技	日本赤十字社 神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、心臓マッサージのやり方、AEDの使い方、誤嚥の対応等について学びます ■動きやすい服装で参加して下さい ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい
		5月30日	木	40			
		6月12日	水	40			
		6月25日	火	40			
★応急処置法	みどりスポーツセンター第3体育館 開港記念会館 1号室 戸塚区役所新庁舎 8階大会議室AB 開港記念会館 6号室	5月16日	木	100	実技	日本赤十字社 神奈川県支部の講師	日本赤十字社神奈川県支部の協力を得て、止血法、やけどや熱中症の応急手当について学びます ■重要な研修ですので同一内容で4回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい ■動きやすい服装で参加してください ■ハンカチを持参して下さい
		6月4日	火	100			
		6月19日	水	100			
		6月27日	木	100			
	未定	11～12月頃		60	体験講義	横浜市民防災	地震、暗闇、煙の体験と基本的対応方法(20人×3グループで体験)及び災害時の情報収集等

期次	未定	11～12月頃		60	体験講義	センターの講師
----	----	---------	--	----	------	---------

(3)障害理解

★障害児理解 (基礎編)	開港記念会館 講堂	6月11日	火	300	講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	身体、知的、発達障害についての基本的知識、基本的対応、受け入れの際の留意点を学びます
	未定	10～11月頃			講義	横浜YMCA オルタナティブ講師	■重要な研修ですので同一内容で2回実施します。都合の良い日を選び、必ず受講して下さい。
障害理解 (発達障害編)	未定	9～10月頃		100	グループワーク	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】発達障害、自閉症の理解、具体的対応方法についての講義及びグループ討議
	未定	11～12月頃				横浜YMCA オルタナティブ講師	■同一内容で2回実施します。
障害理解 (応用編)	未定	10～11月頃		50	講義GW	横浜YMCA オルタナティブ講師	【2日連続講座】主任級対象。現場責任者として、障害のある児童の対応において行うべき事、留意する事の研修
	未定	1～2月頃		50	事例検討会	療育専門機関等の講師	■同一内容で2回実施します。

(4)児童との関わり

対人援助技術 (個別援助)	未定	10～11月頃		50	講義 演習	横浜YMCAアフター スクール事業部講師	【2日連続講座】 個別援助の基礎(ケースワーク原則、相談援助手法、配慮を要する児童への対応)
遊びの技術	未定	9～10月頃		100	講義 実技	未定	外遊びの手法 公園や校庭における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
	未定	1～2月頃		100	講義 実技	未定	室内遊びの手法 室内における学齢期児童の集団遊びの技術を学びます
表現活動	未定	9～10月頃		100	講義 実技	未定	音楽活動 学齢期児童の音楽を通じた表現活動を学びます
	未定	11～12月頃		100	講義 実技	未定	工作・絵描き 学齢期児童の工作・絵描きを通じた表現活動を学びます
	未定	1～2月頃		100	講義 実技	横浜市教育委員会 指導主事	子供の社会的スキル 横浜プログラムについての研修です

■はまっ子ふれあいスクールチーフ研修

(1)安全理解

★はまっ子ふれあいスクールの安全管理	開港記念会館 講堂	6月26日	水	260	説明	放課後児童育成課 担当課長 伊藤友道氏	はまっ子ふれあいスクールの安全管理マニュアル、事故対応と予防について学びます ■マニュアルを持参して下さい
--------------------	-----------	-------	---	-----	----	---------------------------	--

(2)連携

学校との連携	未定	9～10月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	放課後事業と小学校の連携(意義、手法など) (キッズ指導員も受講します)
保護者との連携	未定	10～11月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	放課後事業と保護者の連携(意義、手法など) (キッズ指導員も受講します)
地域との連携	未定	11～12月頃		100	講義	はまっ子スタッフ キッズ指導員など	課後事業における地域人材の活用方法、地域連携の事例紹介 (キッズ指導員も受講します)